



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月25日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7518 URL <http://www.netone.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 吉野 孝行
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 青山 純一 TEL 03-6256-0615
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 平成25年11月25日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	63,417	△17.6	△22	—	64	△98.6	△873	—
25年3月期第2四半期	76,997	10.4	4,595	△26.4	4,703	△26.8	2,891	△20.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △936百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 2,848百万円 (△15.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△9.99	—
25年3月期第2四半期	32.32	32.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	90,675	58,995	64.8	671.55
25年3月期	92,924	61,387	65.8	699.63

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 58,734百万円 25年3月期 61,190百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
26年3月期	—	17.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	137,000	△11.5	2,800	△66.9	2,900	△66.5	800	△81.5	9.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
 連結業績予想の修正につきましては、本日（平成25年10月25日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	89,000,000株	25年3月期	89,000,000株
26年3月期2Q	1,538,625株	25年3月期	1,538,448株
26年3月期2Q	87,461,457株	25年3月期2Q	89,468,060株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12
(その他注記事項)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 市場別の受注高・売上高・受注残高

民間企業（E P）市場では、金融機関向けの投資を中心に順調に推移しました。通信事業者・インターネットサービスプロバイダー（S P）市場では、通信事業者向けの設備投資が当社計画より大幅に削減されたため未達に終わりました。地域・公共（A P）市場では、自治体及び文教向けの案件を中心に順調に推移しました。パートナー事業（ネットワンパートナーズ株式会社－N O P）では、パートナー企業との連携による事業強化が着実に進んでいます。

当第2四半期連結累計期間における受注高は、739億59百万円（第2四半期累計 当初予想達成率90.7%）となりました。内訳としては、E P市場で165億38百万円（第2四半期累計 当初予想達成率104.7%）、S P市場で272億95百万円（第2四半期累計 当初予想達成率72.0%）、A P市場で202億75百万円（第2四半期累計 当初予想達成率104.0%）、パートナー事業で92億36百万円（第2四半期累計 当初予想達成率111.3%）、その他で6億14百万円となりました。

売上高は、634億17百万円（第2四半期累計 当初予想達成率83.8%）となりました。内訳としては、E P市場で142億87百万円（第2四半期累計 当初予想達成率92.8%）、S P市場で265億17百万円（第2四半期累計 当初予想達成率71.5%）、A P市場で134億55百万円（第2四半期累計 当初予想達成率86.3%）、パートナー事業で85億25百万円（第2四半期累計 当初予想達成率112.2%）、その他で6億31百万円となりました。

受注残高は、618億59百万円となりました。内訳としては、E P市場で138億52百万円、S P市場で200億64百万円、A P市場で220億60百万円、パートナー事業で58億14百万円、その他で65百万円となりました。

② 商品群別の受注高・売上高・受注残高

当第2四半期連結累計期間における受注高は、ネットワーク商品群が334億42百万円（第2四半期累計 当初予想達成率76.5%）、プラットフォーム商品群が140億93百万円（第2四半期累計 当初予想達成率130.5%）、サービス商品群は264億23百万円（第2四半期累計 当初予想達成率97.9%）となりました。

売上高は、ネットワーク商品群が315億22百万円（第2四半期累計 当初予想達成率77.6%）、プラットフォーム商品群が77億29百万円（第2四半期累計 当初予想達成率76.5%）、サービス商品群は241億64百万円（第2四半期累計 当初予想達成率96.7%）となりました。

受注残高は、ネットワーク商品群が145億84百万円、プラットフォーム商品群が96億82百万円、サービス商品群は375億92百万円となりました。

③ 損益の状況

売上高の減少に加え、為替による影響、市場の競争激化及び外注費の削減施策の遅れにより売上総利益率が悪化したため、売上総利益は148億43百万円（第2四半期累計 当初予想達成率79.0%）に留まりました。販売費及び一般管理費は148億66百万円となった結果、営業損失として22百万円、経常利益は64百万円、四半期純損失は8億73百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は906億75百万円となり、前連結会計年度末に比べて22億48百万円の減少(2.4%減)となりました。

個別に見ますと、流動資産は789億53百万円となり、前連結会計年度末に比べて31億14百万円の減少(3.8%減)となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が71億28百万円、有価証券が39億99百万円それぞれ減少し、一方で、たな卸資産が合計で84億円増加したことによるものです。また、固定資産は117億22百万円となり、前連結会計年度末に比べて8億65百万円の増加(8.0%増)となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は316億80百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億42百万円の増加(0.5%増)となりました。これは主に、買掛金が33億82百万円、未払金が3億85百万円それぞれ減少し、一方で、前受金が33億70百万円、リース債務が7億56百万円それぞれ増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は589億95百万円となり、前連結会計年度末に比べて23億91百万円の減少(3.9%減)となりました。これは主に、四半期純損失を8億73百万円計上したことと、配当金14億86百万円の支払いにより利益剰余金が23億60百万円減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間においては、税金等調整前四半期純損失の計上等により営業活動によるキャッシュ・フローは14億81百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、営業用固定資産の取得等により23億71百万円の支出となり、また、財務活動によるキャッシュ・フローについては、配当金の支払い等により17億74百万円の支出となり、差引で現金及び現金同等物は56億27百万円減少しました。その結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は239億52百万円となりました。

なお、前年同四半期との比較は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による支出は14億81百万円となり、前年同四半期に比べ69億70百万円の収入減となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失の計上による収入の減少が57億29百万円、たな卸資産の増加による支出の増加が86億77百万円となり、一方で、法人税等の支払いによる支出が減少したこと(前年同四半期は55億31百万円支出)によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は23億71百万円となり、前年同四半期に比べ19億2百万円の支出増となりました。これは主に、営業用固定資産の取得や社内システムの構築等による支出が13億90百万円増加したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による支出は17億74百万円となり、前年同四半期に比べ35億82百万円の支出減となりました。これは主に、自己株式の取得による支出が30億13百万円減少し、また、配当金の支払額が5億79百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年7月25日に公表しました平成26年3月期通期の予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日(平成25年10月25日)別途公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,580	16,952
受取手形及び売掛金	35,280	28,152
有価証券	10,999	6,999
商品	5,030	9,518
未着商品	272	259
未成工事支出金	3,470	7,389
貯蔵品	23	28
繰延税金資産	862	1,302
その他	7,549	8,351
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	82,067	78,953
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	3,924	3,924
その他	1,311	2,088
有形固定資産合計	5,235	6,013
無形固定資産		
のれん	303	201
その他	976	1,225
無形固定資産合計	1,279	1,427
投資その他の資産		
投資有価証券	215	298
繰延税金資産	1,395	1,285
その他	2,746	2,712
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	4,341	4,281
固定資産合計	10,857	11,722
資産合計	92,924	90,675

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,626	12,244
リース債務	864	1,116
未払金	1,596	1,210
未払法人税等	710	388
前受金	8,241	11,612
賞与引当金	1,918	1,600
役員賞与引当金	43	—
資産除去債務	204	—
その他	1,220	1,669
流動負債合計	30,426	29,842
固定負債		
リース債務	971	1,475
資産除去債務	117	324
その他	20	37
固定負債合計	1,110	1,837
負債合計	31,537	31,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,453	19,453
利益剰余金	30,916	28,555
自己株式	△1,518	△1,518
株主資本合計	61,131	58,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5	△5
繰延ヘッジ損益	64	△30
その他の包括利益累計額合計	58	△35
新株予約権	35	66
少数株主持分	161	193
純資産合計	61,387	58,995
負債純資産合計	92,924	90,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	76,997	63,417
売上原価	58,687	48,573
売上総利益	18,309	14,843
販売費及び一般管理費	13,714	14,866
営業利益又は営業損失(△)	4,595	△22
営業外収益		
受取利息	19	11
受取配当金	9	5
持分法による投資利益	3	0
販売報奨金	50	36
団体保険配当金	60	26
法人税等還付加算金	—	40
その他	9	18
営業外収益合計	152	139
営業外費用		
支払利息	23	28
自己株式取得費用	13	—
為替差損	10	21
貸倒引当金繰入額	△10	△0
その他	5	1
営業外費用合計	43	51
経常利益	4,703	64
特別利益		
負ののれん発生益	89	—
関係会社株式売却益	15	—
特別利益合計	105	—
特別損失		
固定資産除却損	27	54
固定資産売却損	—	2
減損損失	—	77
投資有価証券評価損	—	8
特定案件損失	—	870
特別損失合計	27	1,012
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,781	△947
法人税、住民税及び事業税	919	165
法人税等調整額	946	△271
法人税等合計	1,866	△106
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	2,915	△841
少数株主利益	23	32
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,891	△873

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	2,915	△841
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△0
繰延ヘッジ損益	△63	△94
その他の包括利益合計	△67	△94
四半期包括利益	2,848	△936
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,824	△968
少数株主に係る四半期包括利益	23	32

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,781	△947
減価償却費	1,259	1,200
減損損失	—	77
特定案件損失	—	870
のれん償却額	101	101
負ののれん発生益	△89	—
株式報酬費用	35	31
賞与引当金の増減額(△は減少)	△469	△317
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△179	△43
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10	0
受取利息及び受取配当金	△28	△16
持分法による投資損益(△は益)	△1	△0
支払利息	23	28
投資有価証券評価損益(△は益)	—	8
関係会社株式売却損益(△は益)	△15	—
固定資産売却損益(△は益)	—	2
固定資産除却損	27	54
売上債権の増減額(△は増加)	7,037	10,499
たな卸資産の増減額(△は増加)	277	△8,400
未収消費税等の増減額(△は増加)	△0	△437
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△869	△1,130
仕入債務の増減額(△は減少)	922	△3,395
未払消費税等の増減額(△は減少)	△471	△259
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△1,276	△359
その他	△149	158
小計	10,905	△2,277
利息及び配当金の受取額	29	17
利息の支払額	△23	△28
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△5,531	703
その他	109	103
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,488	△1,481
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△483	△1,577
無形固定資産の取得による支出	△222	△519
投資有価証券の取得による支出	△3	—
投資有価証券の償還による収入	25	—
関係会社株式の取得による支出	—	△91
関係会社株式の売却による収入	80	—
貸付けによる支出	△1	△5
貸付金の回収による収入	11	9
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	144	—
その他	△19	△188
投資活動によるキャッシュ・フロー	△468	△2,371

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△3,013	△0
配当金の支払額	△2,062	△1,483
リース債務の返済による支出	△317	△333
その他	37	43
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,356	△1,774
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△336	△5,627
現金及び現金同等物の期首残高	36,231	29,580
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,895	23,952

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	EP 事業	SP 事業	AP 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	14,031	41,381	13,677	7,593	76,683	313	76,997	—	76,997
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	12	1	0	14	552	567	△567	—
計	14,031	41,393	13,679	7,593	76,697	866	77,564	△567	76,997
セグメント利益 又は損失(△)	△513	6,086	△915	392	5,050	74	5,124	△529	4,595

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△529百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△529百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	EP 事業	SP 事業	AP 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	14,287	26,517	13,455	8,525	62,785	631	63,417	—	63,417
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	8	3	18	30	486	517	△517	—
計	14,287	26,526	13,459	8,543	62,816	1,118	63,935	△517	63,417
セグメント利益 又は損失(△)	△396	1,740	△1,383	107	68	134	202	△225	△22

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△225百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△225百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、平成25年10月25日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

自己株式の取得及び消却を株主様に対する利益還元の手法と位置付け、経営判断に基づき積極的な運用を行うこととします。

2. 取得の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 3,000,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 3.43%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 2,000,000,000円(上限) |
| (4) 取得する期間 | 平成25年10月29日～平成25年12月20日 |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

(その他注記事項)

(四半期連結貸借対照表関係)

有価証券の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
コマーシャル・ペーパー	5,999百万円	4,999百万円
譲渡性預金	5,000	2,000
計	10,999	6,999

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
給与手当	4,882百万円	5,240百万円
賞与引当金繰入額	1,395	1,293
賃借料	1,074	1,571
減価償却費	634	637
のれん償却額	101	101